



かわちながの 働ライフ

KAWACHINAGANO HATA-LIFE

河内長野市で働く若者の仕事と暮らし

8

血液のエステティシャン

大阪南血液浄化センターの樋井 悠好さん

今年5月、新たに大阪南医療センターにオープンした血液浄化センターで、看護師として働く樋井悠好さん。

樋井さんは入社1年目。これまで別の病院で透析医療を長く担当してきた経験と知識を、外来透析の開設に活かしたいとの思いで転職しました。

透析は腎臓の機能が低下し、尿が出なくなった人から、体にたまる水分や毒素を抜く治療で、数日おきに1回4時間以上の治療が必要です。

一生続けなければならぬ透析に、多くの患者がマイナスイ思考になってしまおうそうで、「透析のことを、血液をきれいにする『エステ』だと前向きに感じてもらえるようサポートするのが私たち看護師の努めです」と語ります。

現在、樋井さんは朝6時に起床、2人の子どもに朝食を食べさせてから7時30分には家を出て、下の子を保育所に送り届けます。勤務は8時30分からで、午前中は週3回の

外来透析、午後は患者のカルテを整理したり、フットケアや、災害時などのマニュアルづくりを担当しています。

樋井さんは3年前に透析技術認定士の資格も取得し、今も医療従事者研修に参加するなど、スキルアップに努めています。「患者さんは病状や性格も多様で、接し方や心のサポートに正解はありませんが、明るく安心して透析に通えるよう寄り添っていきたい」と優しい笑顔で話していました。



取材協力

大阪南医療センター

木戸東町2番1号 (☎ 53-5761)
<https://www.hosp.go.jp/~ommedc/>
 センターの4階にある血液浄化センターでは腎臓内科、腹膜透析、外来透析、入院透析を行っています。また透析に関する最新情報の提供や相談に応じています。外来透析は月・水・金曜日の午前で、今後拡大する予定です。



家族と過ごす時間が元気の源

休日は家族で過ごします。看護の仕事は夫をはじめ家族の協力がないと続けられません。家事を手伝ってくれる二人の娘にも感謝しています。よく遊びに行くのはテーマパークで、今年の夏はディズニーランドへ行きました。市内でなら、朝一に奥河内くろまるの郷で買い出しして、滝畑でバーベキューをするのがお気に入り。娘たちも地元が好きで、大きくなって近くで暮らしてほしいと思っています。

